

作業部会名		・医療・介護・福祉連携部会 (資源調整管理部会)	事務局	・佐渡市 高齢福祉課
部会リーダー		・佐渡市 高齢福祉課 山本課長	サブリーダー	・佐渡地域振興局健康福祉環境部 地域保健課 伊里課長
担当理事		・佐渡地域振興局 小林理事 ・佐渡市 三浦理事		
作業部会 構成員		① 病院部会代表者 ② 介護サービス部会代表者 ③ 障がい福祉サービス部会代表者 ④ 佐渡地域振興局 健康福祉環境部 ⑤ 佐渡市 高齢福祉課		
目標 (ゴール設定)		① 住民の状態・要望に応じてサービス提供者を動的に変更する体制の構築。 ② 佐渡市内資源量を把握するためのシステムの構築と運用方法の確立。		
具体的な 作業内容		① サービス提供者を動的に変更する体制構築に関すること (1) 情報共有にかかる住民同意に関する協議 (2) 提供者の機能・役割の把握と分担範囲の集約及び調整 (3) 受入可能・不能の判断基準の標準化の集約及び調整 (4) 退院後に指導内容を継続できているか確認する体制（関与職種の役割分担と調整方法）の集約 及び調整 ② 資源量把握にかかるシステムの構築と運用方法に関すること (1) 管理対象項目の洗い出し (2) システムの導入・運用方法の検討 (3) データの分析・二次利用方法の検討		
年間計画	H30 年度	① サービス提供者の機能・役割と分担範囲を把握し、施設への受入可能・不能の判断基準を標準化する。 ② 資源量把握システムの管理対象項目を洗い出し、システムの導入や運用方法を検討する。		
	H31 年度 ～ H32 年度	・システムの導入・運用に関する協議を継続し、平成 31 年度中に試験運用、平成 32 年度から本運用を開始する。		

進捗状況管理 H30. 5 月 ～H30. 9 月	第 1 回部会 (2018/5/22) ・目標設定及び具体的な作業内容、平成 30 年度の年間計画について協議を行う。各作業部会での検討内容の集約・調整、及び「管理対象項目」の洗い出しを進めていく。 第 2 回部会 (2018/8/7) ・「管理対象項目」について各部会へ調査依頼し集約。項目を整理するための分類分け及びシステムに必要な機能について各部会へ調査依頼し進める。また既存パッケージのシステムについて調査し、システムの導入・運用の参考とする。 (2018/8/28) ・資源調整管理システムの管理対象項目および追加機能の調査を実施。 第 3 回部会 (2018/9/20) ・各部会への調査により「管理対象項目」の分類分けを行うが、項目の整合性を図るために統一した基準で項目一覧表の見直しを図る必要があり、再度（案）の作成を進める。システムに必要な機能については「さどひまわりネット」の利活用も含め検討。
部会中の会議体	